



今年度は子どもたちの遊びのなかに科学をたくさん取り入れ、自然や日々の生活の中で感じる「なんで?」「不思議だな・・・。」「これって、どうなるの?」の興味に寄り添いながら、子どもたちの好奇心や思考力を育てていけたらいいなと思います。

これから、この『わくわくだより』でお知らせしていきますね。お楽しみに！

5月の誕生会后、ホールの舞台の幕の中から、チョップリンさんが登場して、のサイエンスショーが始まりました。

始めに出てきたのは透明ケースに入った馬の絵。「何の絵かな?」と聞かれて「馬!」と張りきって答えた子どもたちでしたが、馬の絵がケースから出てくると、あら不思議! シマウマに! くまがパンダになったりネコがライオンになったりと、このパターンが続くうちに子どもたちの頭も柔軟になってきて、最後の方は頭を働かせて正解を導いていましたよ。

さあ! ここからがサイエンスショーの本番です!



### 不思議 その1 「お茶が水に！」



お茶が入ったペットボトルが登場! このお茶が子どもたちのリクエストした飲み物に変わると言うことで、いろいろな声が多々上がってきましたが、チョップリンの判断で水に変わること(笑) シャカシャカってペットボトルを振るとお茶は透明な水に!!

「なんでなんで?」

お茶と思っていた液体は、イソジン垂らした水でした。ペットボトルのフタにビタミンCの粉を付けて振ると、化学反応を起こして透明な液になるんだって! ビタミンC?と、ピンとこない子どもたちでしたが、ビタミンCパッケージの飴を見せてもらおうと、「知っている!」とたくさんの声があがっていましたよ。

### 不思議 その2 「光る魔法の棒！」

両手に光る棒を持って登場したチョップリン。横を向いて、その棒を縄跳び回ししていくと、その円心から、花火、ドラえもん、アンパンマンなどなど、次々に変わり見えるキャラクター。止まって見ると、3色に光っているだけの棒なのに・・・

「なんでなんで?」

これは、「残像効果」だそうです。光が変わった後も、その光が目に残り絵になっていたんだって!

これは、電車の電光掲示板などに使用されているようですよ。



### 不思議 その3 「空気砲」

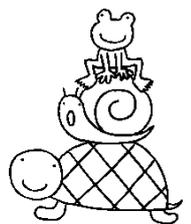


最後に、丸い穴の開いた段ボールが登場! 持ち方を教えてもらって、段ボールのサイドを、ポンって叩くと中から大きな空気が飛び出てきた! 段ボールの中に白い空気が入ると、出てくる空気の形が見えて、「あっ輪っかになってる!」

「なんでなんで?」

中の空気が勢いよく飛びだして、外の空気が中の空気を包んで輪っかになるんだって!

空気砲は年長さん全員が体験させてもらいました。



サイエンスマジックを通して、科学の不思議を身近に感じて、「なんで?」と探求心をもったり、試したり、子どもたちの主体的な活動に

繋がっていけばいいなと思っています。

